



# としょかんひろば

本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館 2020年6月 第229号  
Books are for all 東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

## \*\* 図書館カレンダー \*\*

■はお休み（第4金曜日は原則整理休館日）

永源寺  
愛東

### 6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

### 7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

湖東

### 6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

### 7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月23日~26日

蔵書点検のため  
休館します



### 永源寺ものづくり展

6月17日~7月12日 永源寺図書館



### 各館の開館時間・連絡先

\*\* おしらせ \*\*

新型コロナウイルス感染拡大防止のため  
映画会などの定例行事は中止しています。

7月以降、再開する場合は館内の掲示などでお知らせします。

\*\* ごぞんじですか \*\*

インターネットで、図書館の資料を検索したり  
本や雑誌のバックナンバーを予約することができます。  
右のQRコードから、図書館ホームページにアクセス  
してみてください。

※予約には図書館で発行するパスワードが必要です

永源寺図書館 開館：10時~18時  
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050  
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時~17時  
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時~18時  
(木曜日のみ20時まで)  
tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300  
fax:0749-45-3343

図書館ホームページ→



# あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

## くらし・健康

無人島冒険図鑑	無人島プロジェクト／編	秀和システム
暮らしとところに風を入れる「家開き」術	池上 裕子／著	原書房
iPS細胞の研究室	京都大学iPS細胞研究所国際広報室／編	東京書籍
看護の現場ですぐに役立つ糖尿病看護のキホン	柏崎 純子／著	秀和システム
昨日も22時に寝たので僕の人生は無敵です	井上 皓史／著	小学館
感染症 増補版	井上 栄／著	中央公論新社

### 『直しながら住む家』 小川奈緒／著 安彦幸枝／写真 パイ・インターナショナル

中古物件を直して住むという選択。気に入って購入したとはいえ、見知らぬ誰かの好みによって建てられた家を、リノベーションや簡単なDIY、家具や日用品などのもの選びによって、少しずつ自分らしい家へ育てていきました。気に入ったところはあえて残し、予算の都合でリノベーションできなかったところは愛着が持てる空間に変えて、もっと家のすみずみまで大切にしながら暮らしていきたい、そうした想いで「直しながら住む」日々は進行中です。リノベーションの実用的ヒントが満載。

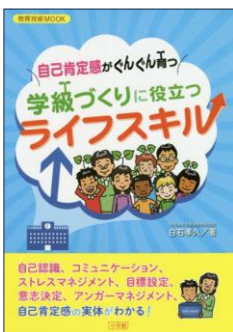


猫と住まいの解剖図鑑	いしまる あきこ／著	エクスナレッジ
スマホでもできるあきの新ズボラ家計簿	あき／著	秀和システム
新おとなの普段着〈春～秋編〉	金子 敦子／著	主婦と生活社
和布と手作り 第7号		エフジー武蔵
おかずチャートで迷わない！即決！晩ごはん	上田 淳子／著	学研プラス
すき焼きを浅草で	平松 洋子／著	文藝春秋
映える！おいしい！こんにゃく食堂	柳澤 英子／著	小学館

## 社会・教育・福祉

高校数学からはじめるディープラーニング	金丸 隆志／著	講談社
世界の神様解剖図鑑	平藤 喜久子／著	エクスナレッジ
信長と家臣団の城	中井 均／著	KADOKAWA
昭和史の本質	保阪 正康／著	新潮社

### 『自己肯定感がぐんぐん育つ学級づくりに役立つライフスキル』 白石孝久／著 小学館



教育において重視されるのは、学力や知識ばかりではありません。近年の教育では、心の健康を保つ力＝ライフスキルを育むことも大事にしています。そのために重要なのが「自己肯定感」。自分自身を信頼できるという能力で、人生で起こる困難を切り抜けたたり、失敗したときに立ち直ったりするための原動となる力です。けれども、日本の若者は、諸外国に比べて自己肯定感や自尊感情の低い人が多いという調査結果が出ています。では、自己肯定感を育むためにはどうすればいいのでしょうか。主に学校現場で使える学習方法について解説する本書ですが、自己肯定感と生きる力の関係性について、教育者ではない人が学ぶのにも役立ちそうです。

欧州分裂クライシス	熊谷 徹／著	NHK出版
知らないじゃすまされない！中小企業のための改正民法の使い方	相木 辰夫／著	秀和システム
夏休みの自由研究のテーマにしたい「税」の話	別冊税務弘報編集部／編	中央経済社
会社を変える障害者雇用	紺野 大輝／著	新泉社
毒親	中野 信子／著	ポプラ社

母ふたりで“かぞく”はじめました。  
 医療ソーシャルワーカーのストレスマネジメント  
 子どもが学校に行きたくないと言ったら読む本  
 教育は何を評価してきたのか  
 お誕生会パーフェクトブック  
 子どもの心の受け止め方  
 アイヌと神々の物語  
 きみのまちに未来はあるか？

小野 春／著 講談社  
 杉山 明伸／(他)編著 中央法規出版  
 あらい ぴろよ／画 主婦の友社  
 本田 由紀／著 岩波書店  
 ナツメ社  
 川上 康則／著 光村図書出版  
 萱野 茂／著 山と溪谷社  
 除本 理史／著 岩波書店

## 自然・ビジネス・産業

会社のSNS担当になったらはじめに読む本  
 見通し不安なプロジェクトの切り拓き方  
 生保レディのリアル

落合 正和／著 すばる舎リンケージ  
 前田 考歩／著 宣伝会議  
 時田 優子／著 共栄書房



### 『半農半林で暮らしを立てる 資金ゼロからの1ターン田舎暮らし入門』

市井晴也／著 築地書館

「農業を生業にして、できる限りお金より自分の身体を使って生きよう」そんな思いを胸に、大学卒業したての新妻とともに、28歳で東京から積雪4メートルの新潟・魚沼の山村へ移住。それから25年、美味しさにこだわった米作りと年輪の詰んだ美しい魚沼杉の育成、年間1トンの妻の手作り味噌、という「半農半林」で暮らしを立て、子ども3人を育て上げました。「自然の豊かな日本列島は本来、農林水産業で人間を維持させることが得意なのではないか」という著者が、「地の力」に支えられた山村での12ヶ月を綴ります。

新種の発見  
 ナマズの世界へようこそ  
 JAL機長たちが教えるコックピット雑学  
 農家が教える痛快トウモロコシづくり  
 もっと咲かせる園芸「コツ」の科学

岡西 政典／著 中央公論新社  
 前畑 政善／著 サンライズ出版  
 日本航空／編 JALブランドコミュニケーション  
 農文協／編 農山漁村文化協会  
 上田 善弘／著 講談社

## 芸術・趣味

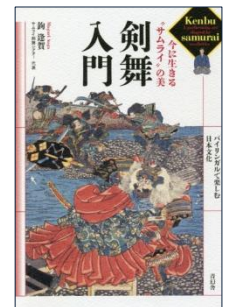
日本の路線図  
 見て・買って楽しむ麗しの茶器  
 籐で作るアクセサリーと小物

宮田 珠己／(他)著 三才ブックス  
 阿部出版  
 堀川 波／著 誠文堂新光社

### 『剣舞入門 今に生きる“サムライ”の美』 鉤逢賀／著 青幻舎

詩吟に合わせ、刀や扇を手にし、華麗かつ勇猛に舞う剣舞。その知名度は決して高くありませんが、全国には100以上の流派があり、5000～10000人の愛好者がいると言われています。また、近年の外国人観光客増加にともない、剣舞鑑賞の人気も高まっています。刀に対する精神性を重視し、古来よりの刀法や礼法を舞踏の形に磨き上げた剣舞には、かつてのサムライの美学が息づいています。

日本の舞台芸能、剣舞の魅力をイラストや図解をまじえてわかりやすく紹介しています。



華やかにくす玉おりがみ  
 初心者のトランペット基礎教本  
 佐々木未来と学ぶ！世界一わかりやすい最強声優トレーニングBOOK  
 アスリートのメンタルケア  
 もしも茶会のお話をつとめることになったら。

布施 知子／著 誠文堂新光社  
 織田 祐亮／編著 自由現代社  
 内田 直／編著 日本文芸社  
 淡交社編集局／編 大修館書店  
 淡交社



## ことば・文学・小説

読解力を身につける

文豪と借金

「井上ひさし」を読む

現代短歌のニューウェーブとは何か？

千年の眠りを醒ます「伊勢物語」

村上 慎一／著

「文豪と借金」編集部／編

今村 忠純／(他)著

服部 真澄／著

岩波書店

方丈社

集英社

書肆侃侃房

講談社

### 『南仏プロヴァンスの25年 あのころと今』

ピーター・マイル／著 池央耿／訳 河出書房新社

イギリス人である著者がプロヴァンスに魅せられてこの地に移り住んだのは25年ほど前でした。素朴な人々やゆったりとした生活スタイルを紹介した『南仏プロヴァンスの木陰から』は、世界中で大ベストセラーとなりました。プロヴァンスを訪れる人は飛躍的に増えましたが、四半世紀たった今も変わらないものはやはり、自然の中で日々の暮らしを楽しむ人々、そして、素晴らしいロゼワインや、美味しい地元の食材たち。夏におしよせる観光客が去った9月が1年で最良の季節だ、と記した著者も、一昨年この世を去りました。25年前と同じ訳者の文章も味わい深く、この本の魅力を存分に伝えています。



『輪舞曲』 舞台上に立ちたい、その一心で子を捨てて上京。しかし絶頂期に没した伝説の女優

『迷宮の月』 則天武后のもと様変わりした唐と渡り合え。遣唐使のインテリジェンス小説

『幕末遊撃隊』 恋も家も捨てて官軍と戦う伊庭八郎。箱根で重傷を負いながら函館へ

『逆ソクラテス』 先入観に満ちた世界をひっくり返せ！ 作家生活20年目の短編集

『怖い患者』 病院を渡り歩く女、介護施設の争い、副作用問題……現役医師による短編

『焦眉 警視庁強行犯係・樋口顕』 特捜部の検事による逮捕は妥当か。シリーズ第6弾

『恋愛未満』 円満に離婚したものの、母の様子が……男と女の微妙な関係を描く5編

『燃えよ剣 新装版』 新選組・土方歳三を描いた小説といえばこれ！ 映画公開予定

『イエロー・サブマリン 東京バンドワゴン』 堀田家も令和に突入。シリーズ第15弾

『あとを継ぐひと』 働き方、暮らし方、生き方に迷う現代人に贈る6つの「あとつぎ」物語

『透明な夜の香り』 古い洋館で開かれる香りのサロン。探偵と調香師が謎を解きます

『空の声』 1952年、アナウンサーは戦後初のオリンピックを声のみで日本へ送り届けた

『居合の女 はぐれ長屋の用心棒』 女剣士の仇討ちをいざ助けん。シリーズ第48弾

『緋色の残響』 夫を亡くした刑事と娘が事件に対峙。『傍聞き』で人気の母子が再登場

『東京オリンピック幻想』 警備計画の討議を重ねる十津川警部。1940年を研究せよ

『たこ焼きの岸本』 住吉さんのご近所で、熱々のたこ焼きをどうぞ。下町人情物語

『礼儀正しい空き巢の死』 「風呂を拝借して死んだ」空き巢の入った家にはある因縁が

『モボモガ』 彼女は、「時計」を使って大正時代からやってきた。滋賀県出身作家のSF

『誘拐屋のエチケット』 人生がけっばちの人々をさらってかくまう、それが誘拐屋

『注文の多い料理小説集』 伊吹有喜、井上荒野ほか、小説の名手がおくる極上の味

『1日10分のごぼうび』 NHKの国際放送から世界に向けて朗読された8つの作品

『風と双眼鏡、膝掛け毛布』 塩の道、アイヌの土地……地名がよびおこしたエッセイ集

『絆創膏日記』 会話のできない自閉症作家。ありのままに、25歳の等身大の心を綴る

『猫を棄てる 父親について語るとき』 歴史は過去のものではない。父は中国で戦った

『だって買ったかった マンガ家の尽きない物欲』 同業者の妻と娘と猫と、買い物と

『兄の終い』 憎かった兄が死んだ。その一報は、宮城県から琵琶湖のほとりに届いた

『コロナの時代の僕ら』 イタリアの小説家が感染症と向き合い社会を思う

朝井 まかて／著 新潮社

安部 龍太郎／著 新潮社

池波 正太郎／著 新潮社

伊坂 幸太郎／著 集英社

久坂部 羊／著 集英社

今野 敏／著 幻冬舎

篠田 節子／著 光文社

司馬 遼太郎／著 文藝春秋

小路 幸也／著 集英社

田中 兆子／著 光文社

千早 茜／著 集英社

堂場 瞬一／著 文藝春秋

鳥羽 亮／著 双葉社

長岡 弘樹／著 双葉社

西村 京太郎／著 文藝春秋

蓮見 恭子／著 角川春樹事務所

樋口 有介／著 祥伝社

結城 弘／著 京都アニメーション

横関 大／著 講談社

柚木 麻子／(他)著 文藝春秋

赤川 次郎／(他)著 双葉社

梨木 香歩／著 筑摩書房

東田 直樹／著 KADOKAWA

村上 春樹／著 文藝春秋

吉田 戦車／著 光文社

村井 理子／著 CCCメディアハウス

パオロ・ジオルダーノ／著 早川書房

#### 「大活字本」あります

通常より大きなサイズやくっきりした線の文字で印刷された本もあります。どうぞご利用ください

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができません。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。